



市

議

会

だより

Vol.77

令和7年5月1日発行
発行会
編集：長浜市議員
編集：広報広聴委員

今号の表紙

第17回

市民の皆さまとの意見交換会

令和7年2月10日(月)、3月25日(火)の両日、農業従事者や農業に興味のある方を対象に「あなたは長浜の農業に何を夢みる」をテーマとして意見交換会を開催しました。

令和7年1月特別議会

●賛否の分かれた議案等

番号	件名	付託先委員会	議決結果	会派	新しい風					恵風会				日本共産党		つなぐ長浜		公明党	無		
				議員	押谷 正春	加納 義之	竹本 直隆	田中 真浩	中川 勇	中川リョウ	矢守 昭男	伊藤喜久雄	岩川 信子	大橋 延行	千田 貞之	藤井 登	松本 長治	鬼頭 明男	高山 亨	橋本 典子	北川 陽大

○市長提出議案(1/27採決)

第4号	令和6年度長浜市病院事業会計補正予算(第2号)	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	×	○	×	○	欠	○
第6号	長浜市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部改正について	総教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	×	○	○	○	欠	○
第7号	長浜市職員の給与に関する条例等の一部改正について	総教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	×	○	○	○	欠	○

○委員会提出議案(1/27採決)

第1号	議案第4号 令和6年度長浜市病院事業会計補正予算(第2号)に対する付帯決議	-	可決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	欠	×
-----	---------------------------------------	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※ 表内の「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席を表します。 ※ 会派名の「無」は、会派に属さない議員です。 ※ 議長の高山亨は採決に加わりません。

●全員一致で可決したもの

○市長提出議案(1/27採決)

第1号	令和6年度長浜市一般会計補正予算(第7号)	予算
第2号	令和6年度長浜市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第2号)	予算
第3号	令和6年度長浜市介護保険特別会計補正予算(第2号)	予算
第5号	令和6年度長浜市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	予算

令和7年3月定例月議会 常任委員会審査報告

各常任委員会に付託された議案及び請願について、審査内容の一部を紹介します。採決結果は15ページをご覧ください。

総務教育常任委員会 3月14日

- 議案第36号 ふるさと長浜寄附条例の一部改正について他10件、請願1件について審査し、南長浜まちづくりビジョンfor2050の策定について他3件について担当課から説明を受けました。
- 議案第39号 長浜市附属機関設置条例の一部改正については、総務教育常任委員会と健康福祉常任委員会で連合審査会を開催し、審査をしました。

健康福祉常任委員会 3月12日

- 議案第37号 長浜市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例及び地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の一部改正について他6件について審査し、長浜市立湖北病院及び湖北やすらぎの里の施設整備状況について担当課から説明を受けました。

産業建設常任委員会 2月21日、3月10日

- 第29号 長浜市手数料条例の一部改正について他8件について審査し、長浜市森づくり計画の改定について他5件について担当課から説明を受けました。
- **意見** 議案第32号 長浜市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の一部改正について、条例の重みを再認識し、事業の進捗確認や組織のあり方を改めて考え直していただきたい。
- **意見** 議案第44号 指定管理者の指定に係る議決事項の一部変更について、湖北みずどりステーションの譲渡に関する事業者との協議は、施設が整備された経緯を踏まえて慎重に行われたい。

令和7年3月定例月議会 予算常任委員会報告

予算常任委員会に付託された議案 18 件について審査しました。
審査内容のうち主なものを紹介します。

予算常任委員会総務教育分科会 3月5日、3月14日

- Q 議案第8号 令和7年度長浜市一般会計予算のうち、「スポーツ施設管理運営事業費」のネーミングライツ料について、今回スポーツ施設への利用であったが、今後文化施設への利用は考えていないのか。
- A 文化施設についても積極的に取り入れて財源確保に努めていきます。

予算常任委員会健康福祉分科会 3月12日

- Q 議案第8号 令和7年度長浜市一般会計予算のうち「地域脱炭素推進事業費」について、基金の拠出先である一般社団法人エネルギーエージェンシーこほくが当初の予定よりスモールスタートとなる理由は何か。
- A 事業の実施には財源が必要となるため、まずはできることからはじめ、財源を生み出す仕組みを考えながら進めてきたいと考えています。

議案第8号 令和7年度長浜市一般会計予算のうち「地域医療推進事業費」について

- 意見 再建を最優先とするのであれば、再編の予算はある程度再建の方向性にめどが立った段階で計上すべきではないか。
- 意見 3月に報告の病院ビジョンで示された内容を引き続き実行していくために今回の予算が計上されているのであって、これを否定すると何も進まず足踏み状態となり、赤字も削減できないのではないか。

3月12日の分科会において、委員から議案第8号 令和7年度長浜市一般会計予算から「病院再編事業支援業務委託料」及びこれに付随する費用計 1,690 万5千円を減額する修正案が発議され、賛成多数により予算常任委員会（全体会）で報告されることになりました。

予算常任委員会産業建設分科会 3月5日、3月10日

- 意見 議案第49号 令和6年度長浜市一般会計補正予算（第10号）のうち「雪寒対策費」について、近年降雪が予測しにくい状況が続いていることを踏まえ、予算措置の在り方や除雪体制を見直す必要があるのではないか。
- 意見 議案第49号 令和6年度長浜市一般会計補正予算（第10号）のうち「雪寒対策費」について、除雪機器の修繕や安全管理について、万全の対策を講じられたい。
- 意見 議案第8号 令和7年度長浜市一般会計予算のうち「琵琶湖環状線利用促進事業費」について、鉄道利用の促進にあたっては、日常利用、観光、まちづくりの3つの観点を重視して取り組まれたい。



予算常任委員会（全体会） 3月18日

各分科会から議案結果の報告を受け、さらに総括的な審査を行いました。

健康福祉分科会長から議案第8号 令和7年度長浜市一般会計予算に対する修正案について報告がなされました。その後、修正案の提案者から説明を受け、委員会で議論を行った結果、賛成多数により、修正案を委員会提出議案として本会議で提案することになりました。

議案の修正ってなに？

議会に議案（条例の制定・改正・廃止、予算を定めることなど）の提出があった場合、本会議および常任委員会等で審査し、議決を行います。

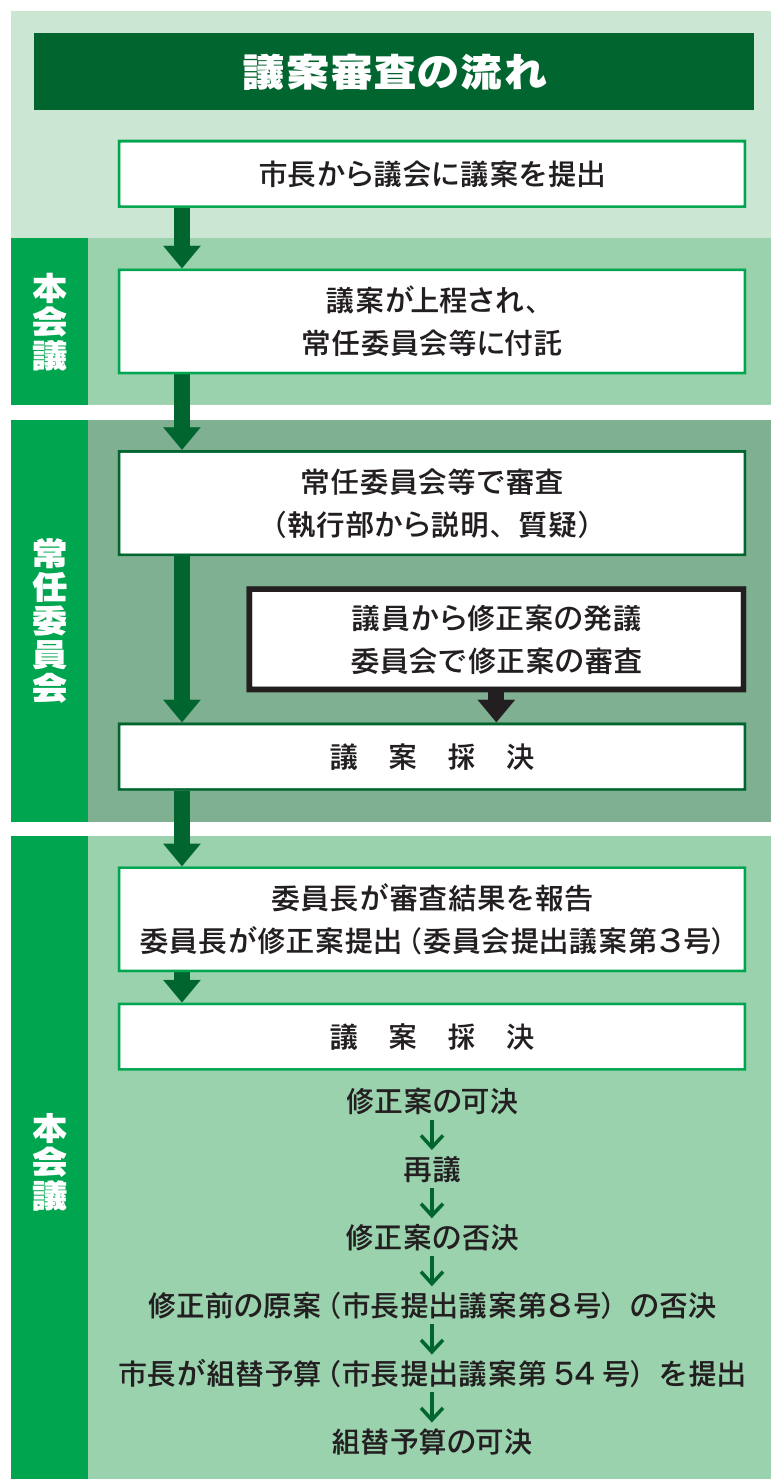
議員（委員）は、議案の内容に対し、必要に応じて議案を修正することができます。

再議ってなに？

議会で行った議決について異議があるとして、市長が審議のやり直しを求めるものです。再議に付された予算が可決されるためには、出席議員の3分の2以上（特別多数）の同意が必要となります。



議案審査の流れ



争点となったポイント

●今回提出された 一般会計予算議案

病院再編事業のさらなる推進に当たって、専門家の支援を得るための委託等に必要な経費が計上されていました。

●常任委員会での審査

予算議案を付託された予算常任委員会では、まず健康福祉分科会で審査され、病院の再建を最優先にするとの立場を市がとるのであれば、再編に関する予算はある程度再建の方向性にめどが立った段階で計上すべきではないかとの意見が出され、委託料等を減額する修正案が発議されました。その後、当該修正案は予算常任委員会の全体会で審査され、賛成多数で可決されました。

●本会議（最終日）での経過

本会議（最終日）では、予算常任委員長から当該修正案が提出され、賛成多数で可決されました。しかし、これを市長が再議に付した結果、否決されました（特別多数議決）。その後、修正前の原案が否決されたため、市長から委託料等を減額するなどして組み替えた新たな当初予算が提案され、この予算が可決されました。

新しい風

中川 勇
議員

市立2病院の経営悪化で 病院再編への問題点は？



市立長浜病院



問 地方公営企業法全部適用の継続に伴う病院再建は、基本的に独立採算制を維持することとなり、再建への財源は病院自らが調達することとなる。医療従事者全体の理解と問題点の共有化を問う。

答 抜本的な改革と病院自らがその財源を確保することに全職員の

意識共有が必要不可欠と認識し、全職員対象の研修会を実施しています。病院の経営状況と経営上の問題点を共有し、提供する医療と発生するコストとのバランス、収益性をしっかりと考えていけるよう職員のコスト意識の醸成を図っていきます。

問 指定管理者制度の推進方針における市立2病院の共通する新たな問題点の発生について問う。

答 経営悪化が生じたことについては、市財政への過度な影響と市民への負担を増やさないとする病院再編の前提に、影響を及ぼす恐れがある事態であると認識しており、市としても病院事業と全面的に協力し、経営再建に最優先で取り組むとともに病院再編にも取り組んで行く必要があると考えています。

市民の命を守ることを
大前提に病院再建を!!

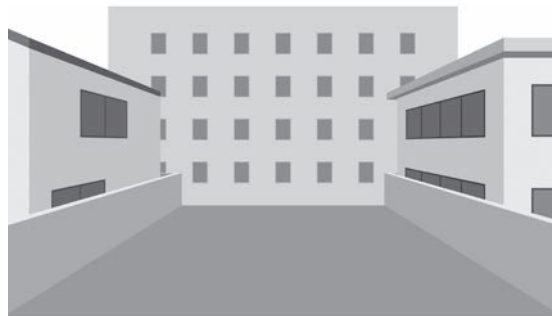


各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

恵風会

松本 長治
議員

産業用地の開発について



問 産業用地の開発について、県の判断は残念ながら「選外」であった。市としても産業の振興のため、まとまった用地の確保は喫緊の課題である。

そこで、市が中心となり事業を行う場合も、県に対し米原市と共同申請を行った場所を限定しておられるの

か。またその場合、米原市の意向も長浜市と同じであると考えていいのか。用地内整備費及び分譲地の売却までの維持管理にかかる費用のほか、周辺アクセス道路などのインフラ整備にも多額の費用がかかるが、費用の概算をどのように想定されているのか問う。

答 米原市とは、足並みをそろえて取り組みを進めます。用地取得、調査設計、環境調査、造成工事等の費用としておおむね89億円と試算しています。これに加え、上下水道工事や電力線の引込み、周辺道路などのインフラ整備の費用が別途必要です。県から最大限の支援をしていただけるよう、県と丁寧な協議を進めてまいります。また、財政負担の軽減にも強いこだわりを持って取り組んでまいります。

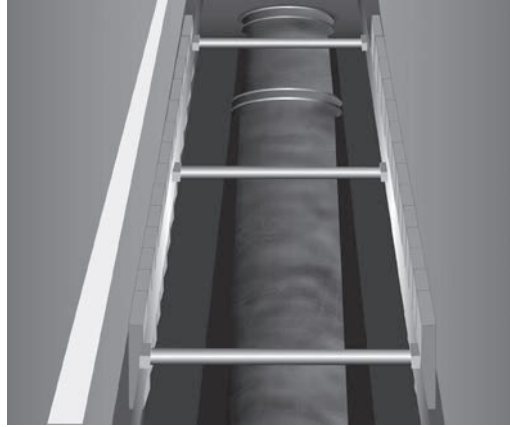


会派代表質問

日本共産党長浜市議団

鬼頭 明男 議員

「下水道管の現状は」老朽化の把握と今後の対応について問う！



市民の方へ
現状の周知が大事

問 「長浜市の下水道管は大丈夫なのか」と心配の声がある。現状の対応について問う。

答 下水道管の標準耐用年数は50年とされ、本市で最も古い下水道管は、整備後、約40年が経過しています。下水道管延長は約1,096km、最大管径は1m、整備後30年から40年を経過した管

路は約328kmで総延長の約30%、整備後20年から30年を経過した管路は約652kmで総延長の約60%です。また、八潮市で事故のあった下水道管の管径は4.75mと大口径のコンクリート管でしたが、本市のコンクリート管は25cmから1mで、延長は約50kmです。

コンクリート管は、硫化水素による腐食のおそれがあるため、国が示す基準に基づき、ストックマネジメント計画を策定し、計画的に整備年数の古さや管径の大きい管から力メ

ラ調査を行い、管内の損傷や侵入水を確認しており、これまでの調査において修繕や改築を必要とする破損等は見つかっておりません。今後も計画に基づき、修繕や改築が必要な管路が見つかれば対応してまいります。

個人一般質問

学校の在り方の基本的な考え方とは

加納 義之 議員

(新しい風)



質の高い
公教育の実現を！

問 政府の「骨太の方針」(経済財政運営と改革の基本方針2024)では、「質の高い公教育の再生」として、大きく2つの方向性が示されている。それは、「個別最適・協働的な学び」「柔軟な教育課程の実現」といった点と、「働き方改革の更

なる推進」「教師の時間外在校時間の削減の徹底」といった内容である。長浜市の公教育において、この2つを両立することは可能なのか、見解を問う。

答 本市では、「長浜スタイル」による個別最適・協働的な学びの推進、また、「教師の

働き方改革ロードマップ」を策定する中で「授業時数の適正化」「教育課程の見直し」「校務支援システムの活用」等、教師の働き方改革も進めています。これらを一体として進め、教師の負担軽減による余裕が生まれることで、創意工夫をこらした授業が可能となり、結果として教育の質が向上します。今後も、政府が示す「骨太の方針」に沿って、これらの両立を図りつつ本市教育を進めてまいります。

個人一般質問

一連の不祥事に対する 市の特別職の対応

杉本 英一 議員

(無会派)



問 2024年4月車
検切れ公用車の使用・
5月の長浜市こども若
者住宅新築支援事業補
助金処理誤り・202
5年2月の介護給付費
財政調整交付金の算定
誤り・農業集落排水事
業特別会計の工事発注
遅延・3月のごみ収集
カレンダーの一部記載

誤りなどあまりにもミ
ス・不祥事続きだが、
その件に関し、特別職
の市長・副市長が地域
テレビ局なりで、陳謝・
釈明を一切しないのは
何故かを問う。

をおかけしたこと、改
めてお詫び申しあげま
す。過日の介護給付費
財政調整交付金の算定
誤りについては、大変
重い事案であるという
認識のもと、今定例会
でも謝罪及び経緯の説
明をさせていただきま
したし、2月の休会中
の健康福祉常任委員会
においても、健康福祉
部長から謝罪申しあ
げ、担当課長から経緯
の説明をし、同日に記
者発表も行いました。

市民に
直接説明を！



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

まちづくりセンターで従事する方 の給料を会計年度任用職員並みに

北川 陽大 議員

(つなぐ長浜)



問 まちづくりセン
ターは地域のよりどこ
ろという任務だけでなく、
人権、生涯学習など重
要な任務を担っている。
それらは市の職員と同
じ責任ある役割であ
る。それならば指定管
理先の各センターも会
計年度任用職員並みの

給与を支払うべきと考
える。
草津市では現在の社
会状況を踏まえて賃金
スライド制度を導入し
ている。本市も市役所
職員と同等の役割を任
せるまちづくりセン
ター職員には賃金スラ
イドを取り入れるべき
だと考えるが見解を問

う。
答 まちづくりセン
ターを含め、本市の指
定管理料の人員費につ
きましては、指定管理
期間における職員の
継続雇用を想定し、一
定の上昇を見込んで算
定しています。草津市
は指定管理期間中の人
件費上昇を見込まない
ため、賃金スライド制
度を導入されており、
前提となる算定方法が
本市とは異なります。
そのため、現時点では
賃金スライド制度を取
り入れる予定はござい
ません。

まちづくりセンターは
指定管理先も直営と
同じ給与にすべき



個人一般質問

物価高騰対策への取組を

千田 貞之 議員

(恵風会)



1日も早い
実施を！

問 最近の物価上昇は、エネルギー価格上昇、円安、天候不順による農作物の不作や原材料費の高騰など、様々な分野で影響を受けており、市民や事業者は苦しくなるばかりである。

答 長浜企業景況調査 本市の物価高騰の現状の把握、対策を問う。

問 最近の物価上昇は、エネルギー価格上昇、円安、天候不順による農作物の不作や原材料費の高騰など、様々な分野で影響を受けており、市民や事業者は苦しくなるばかりである。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

滋賀県の北部振興策との連携を

竹本 直隆 議員

(新しい風)



加田・長沢地区



夢ある産業用地
加田・長沢地区

問 今回の産業用地開発事業においては一次審査で選外という結果になったが、県と本市の連携や意思疎通が円滑にできていないことが露呈したようにも思われる。県の北部振興策にどのようなものがあり、本市がどのような関わっていくのか、また参画しているのか、見解を問う。

答 県におきましては、「人口減少局面にある地域の個性や実情に応じた取組を進める中で、先行的に県北部振興に尽力していく方針に変更は無い」とされていますので、本市としましては産業用地開発事業をはじめ、地域課題に対する必要な

施策を展開いただけるものと認識しております。 これまでも、産業立地戦略推進助成金や情報通信業立地促進事業における助成率の上乗せ措置をいただくとともに、県の企業誘致PR動画に市職員の参画機会をいただくなど、前向きに取り組んでいただいておりますが、今後も県と一緒に産業用地の整備手法を考え、産業用地開発事業の実現に向けて取り組んでまいります。

個人一般質問

企業誘致に向けた産業用地 開発事業の早期実現を

伊藤 喜久雄 議員

(恵風会)



若者の定住・雇用拡大
のため、早期整備を



問 昨年5月、米原市と共同申請された加田町地先の「産業用地開発事業」が滋賀県において選外となったが、今後の産業用地開発の早期実現に向けたスケジュールと、国や県をはじめ米原市など関係団体との連携について問う。

答 産業用地開発については、地元の神田地域の期待も大きいことから、本市独自でも進めていかなければならないと強く感じています。今後は、土地規制の調整を行うため、事業推進のための計画策定や市内外企業への企業

立地活動等にスピード感をもって取り組み、県や米原市とも連携を密にまいります。
問 産業用地開発に当たって、民間のノウハウを最大限に取り入れて成功した事例が全国に数多くあるが、民間活力の導入について問う。

答 財政負担の軽減及び迅速な開発などのメリットがある民間活力の導入につきましても、前向きに検討を進めてまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

湖北医療圏域である米原市に 対して病院事業への協力依頼を

押谷 正春 議員

(新しい風)



安定した
経営を！！



問 本市と同じ医療圏域である米原市に対して、病院事業への経済的支援や応分の負担の要請をすべきと思うが、当局の見解を問う。

答 市立長浜病院における米原市民の方の受診状況は、過去10年間の平均で、入院患者の25%、外来患者の24%がご利用いただいております。長浜市病院事業の持続可能な経営を考えるうえで、まずは「長浜市病院再編推進本部」における決定に従い、病院再建に関する必要な検討を進めることとしています。今回ご提案を頂きましたが、前回同様二次保健医療圏

域に属する自治体が共に圏域の医療体制を支えるという考え方も、重要な視点かと思えます。相手のある難しさもありますが、重要なご提案を頂きましたので、1つの自治体が設置する病院に対して、近隣の自治体が財政的に支援している事例の研究も含め、さまざまな観点から検討させていただきます。

空き家対策への支援を

大橋 延行 議員

(恵風会)



一般質問
録画映像QR



安心・安全な
住生活の確保のために

問 全国的にも空き家は増加傾向にあり、長浜市も例外ではない。現在、長浜市で空き家の利活用に対し、どのような支援を実施されているか、問う。

答 空き家対策には様々な取組がありますが、空き家の利活用に対する取組を支援するための制度としては、空き家の売買・賃貸借に合わせて家財処分や改修をされる場合にご利用いただける、最大20万円の「長浜市空き家流通・活用促進事業補助金・助成金制度」を設けております。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

空き家対策にみる

二地域居住施策の可能性

中川 リヨウ 議員

(新しい風)



一般質問
録画映像QR



あらゆる手段の
活用を！

問 市は、豊富な史跡や観光名所を有しており、また交通の結節点としてのアクセスの良さも大きな強みである。こうした本市の特性を生かしながら国が推進する二地域居住を積極的に取り入れることは、単に空き家対策にとどまらず、今後の

答 長浜市の都市計画全体にも良い影響を与えるものと考えているが、市の見解を問う。

ものの、現在では先導的プロジェクトにエントリするための環境が整っていない状況です。今後、関係者と議論を深めて認識を共有し、長浜市の自然や歴史、立地、生活環境に適した「都市部からの人の流れを創出する手法」を検討していきたいと考えております。併せて、本事業に関わらず国などの補助金の活用や民間の活力を積極的に取り入れることを考えてまいります。

介護保険財政基金の運用は？

橋本 典子 議員

(日本共産党)



高すぎる介護保険料を
軽減してほしい！

問 介護保険料率はおおむね3年を通じ財政の均衡を保つことができないものでなければならぬと定められている。3年たった時点で保険料に余剰が生じた場合、基金に繰り入れられる。この場合、次期計画の収入に充てて、その分保険料を抑

答 第9期介護保険事業計画の期間中において、3年間で4億6千200万円の基金を活用することにより、被

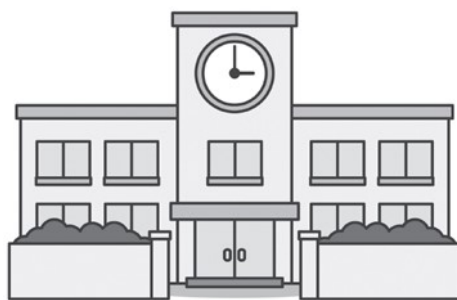
保険者の方の保険料負担を考慮して、第8期の計画から保険料を据え置いております。今後は、後期高齢者人口の増加、現役世代の減少による介護サービス費の増大が、大きな課題です。このことから、給付と負担のバランスが確保された介護保険制度の運営を行っているため、介護給付サービスの量の等を正確に推計し、それに見合う保険料を算定し、適切な基金の運用について検討することが必要と考えております。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

地域との連携で教員の負担軽減を

村山 さおり 議員

(つなぐ長浜)



地域学校協働活動推進員
を全ての小中学校に

問 地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員は大変重要な役割と考えるが、今後の展開をどのように考えておられるのか問う。

答 地域と学校の連携と協働をさらに進めていくため、地域学校協働活動推進員の配置を拡充する予定をしております。来年度は希望

いただく10校に推進員の配置を予定しております。地域と学校のつながりとして推進員を配置することで「どんな子どもに育ってほしいか」という目標やビジョンを地域と学校が共有し、一体となつて子どもたちを育てていく体制づくりを進めていきます。今後子どもたちの生きる力を育むため、地域と学校の連携と協働をさらに進めてまいります。

個人一般質問

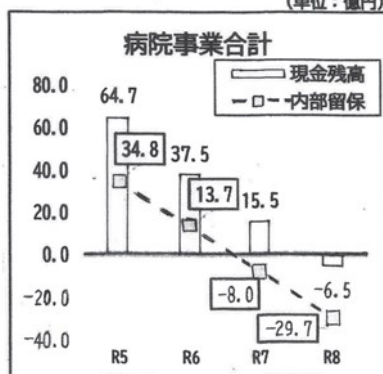
市立長浜病院赤字の改善を

田中 真浩 議員

(新しい風)

●現金・内部留保資金の見通し

(単位：億円)



長浜市ホームページより抜粋



身を切る
覚悟の改革を！



問 市立長浜病院の
経常損失はいつから始
まったのか。

答 開院した平成8年
度から令和5年度まで
の28年間で16年経常損
失が発生しており、コ
ロナ補助金を考慮しな
ければ平成24年度から
現在まで経常損失が発
生しています。

答 人口減少などの影
響により構造的な赤字
となっており、経営状
況は非常に深刻な状況
にあると認識していま
す。

問 病院事業管理者
は経営改善に向けたの
ような対策を講じたの
か。

答 定例幹部会議、拡
大幹部会議を招集して
協議したほか、後発医

問 赤字が解消されな
かった場合、長浜市に
どのような影響を及ぼ
すのか。

答 市の基金にも深刻
な影響を及ぼし、福祉・
教育などの市民サービ
ス、道路・学校などの
施設整備など市政全体
を守る事ができなくな
るため、経営再建に
向けて必要な取組を
行っていく予定です。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

支え合いの仕組みを考える

藤井 登 議員

(恵風会)



三ツ矢元町いきいき祭り



変わる自治会のかたちを
ともに考えましょう



問 近年、自治会が
連合組織を脱退する事
例があり、これにより
自治会間の相互支援体
制が弱まり、災害時対
応や行政サービスの維
持に支障をきたすおそ
れがある。小規模自治
会総意の脱退は尊重す
べきだが、共助は必要
であり、当事者同士の
話し合いには限界があ
る。

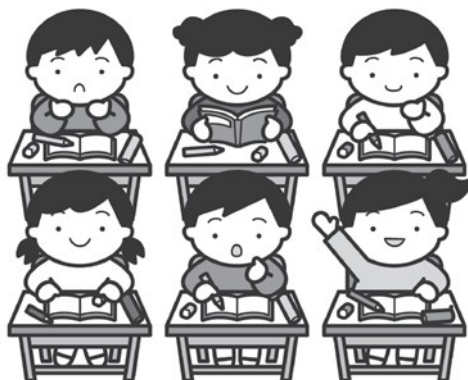
答 連合組織は自治会
同士の共助の核となる
重要な組織ですが、一
部自治会からは参画の
負担感から脱退の相談
も寄せられており、そ
の際には、加入の必要
性を説明し、連合組織
との十分な協議をお願い
しています。現在、自
治会に加入を推奨しつ
つ、時代に合わせた運
営の見直しが必要と考
えています。長浜市連
合自治会と連携し、講
演会や研修の開催、先
進事例を学ぶ機会を提
供したり、自治会長会
議等に市職員が参加
し、地域課題の把握や
助言を行っています。
今後とも自治会同士の連
携強化を支援し、連合
組織の維持に努めてま
いります。

個人一般質問

午前中5時間授業の導入で、 子どもたちの学習効果向上を

岩川 信子 議員

(恵風会)



近隣の市では実施
効果を上げている

る可能性はあるのか問
う。

問 県内の一部の自治体では午前中に5時間の授業を実施する取組が進められ、学習の定着や午後の時間の有効活用といった面で良い効果を上げていると聞いているが、市の見解を問う。

答 県内でも、午前中に5時間、午後1時間、午後の授業を実施し、子どもの下校時間を早めることで、教員の教材研究等の時間の確保を図っている学校があります。これらの学校では、45分授業を40分授業にしたことにより生まれた午後の時間を自己選択学習等に取り組みなどとしており、本市でも研究してまいります。

問 本市の学校へ午前中5時間授業を導入する可能性はあるのか問う。

答 給食の時間が遅くなる、下校時間が早まり、放課後児童クラブ等との調整や保護者の理解・協力が必要となる、現在の「長浜スタイル」の学習展開を変更する必要が生じ、自己の学びの振り返りの時間が確保しづらいなど、導入にはまだまだ検証が必要と考えます。今後は、国の動向を踏まえ、慎重かつ丁寧に検討してまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

市民サービスの充実と 遊休施設の有効活用を

矢守 昭男 議員

(新しい風)



湯田まちづくりセンター



早急の対応での多目的
トイレの設置を！！

問 子ども達等に愛されるB&G公園の遊具の老朽化に伴う改修、多くの方々が利用する湯田まちづくりセンター内の多目的トイレの設置時期や浅井体育館等各市営施設の改築、浅井歴史民俗資料館と市立浅井図書館の存続、旧浅井給食セン

答 B&G公園の遊具については、活用できる特定財源を探しつつ老朽化に伴う修繕や改修を計画的に実施します。湯田まちづくりセンターについては、地域の皆様の特色あるまちづくりの拠点としての

施設であり、多目的トイレの設置などバリアフリー化は利用者の利便性向上に資するため、引き続き設置の検討を進めて予算化に取り組んでまいりたいと考えております。浅井体育館については、長浜市スポーツ施設整備基本計画により令和13年度で供用終了の予定です。浅井図書館については、長浜市図書館基本計画に基づき、複合化・多機能化を検討しながら、効果的で効率的な図書館運営を進めてまいります。

地域医療再編特別委員会 最終報告

録画映像は
こちら



当委員会では、令和6年5月から令和7年3月までの11か月間、関係機関と連携し、地域医療再編に関する調査・研究を実施してきました。この間、令和6年12月に市立2病院の経営悪化が公表されたため、病院再編の議論は、経営再建の過程において改めて検討されるべきであるとの認識に至りました。

今後は、最も適切な病院再編の方針を検討し、市民への説明および意見聴取を行いながら、持続可能な地域医療体制の構築に向けた具体的な方策を早急にまとめていく必要があります。

以上を踏まえ、当委員会の調査結果を以下のとおり報告します。

調査結果



1. 今後の病院再編の方向性が示されるにあたり、湖北地域における救命救急センターの存続を最優先とし、同地域15万人の命と健康を守るための救命救急体制の整備に最大限努めること。

2. 病院ビジョンに基づき示される新たな再編方針については、一貫性を持った計画とし、手戻りが生じないように留意すること。また、滋賀県や大学病院、関係医療機関をはじめ、市民および議会に対して丁寧な説明と対話に心がけ、湖北圏域の将来を見据えた市民の安心・安全な医療提供を目的とした計画を慎重に検討の上、提示すること。

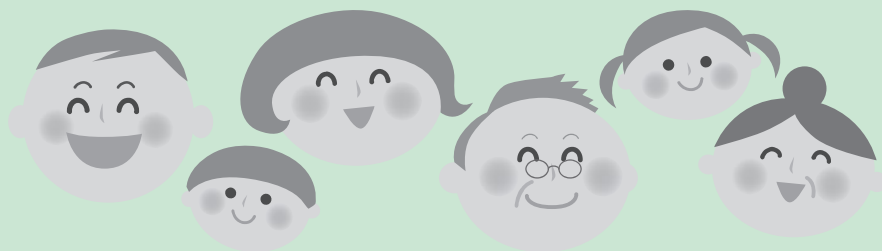
3. 今後の高齢化を見据え、「治す医療」と「治し支える医療」を担う医療機関の役割分担を明確にし、地域完結型の医療・介護提供体制の構築と連携強化を推進すること。

長浜市認知症とともに生きる基本条例を制定しました

長浜市議会では、健康福祉常任委員会において「認知症」を議論を深めるテーマに設定し、令和5年4月から調査・研究を進めてきました。

そして、認知症のある人やその家族等の尊厳が守られ、認知症の有無にかかわらず、市民一人ひとりが共に支え合う共生社会の実現のためには、まず市民全体が認知症に対する正しい理解を深めることが必要であると考えました。

そこで、今後も市、市民、事業者や関係機関が連携して、認知症のある人を含む市民全体が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを目指すため、令和7年3月定例会月議会にこの条例を議案として提出し、全員一致で可決しました。



条例全文はこちら

令和7年3月定例月議会議決結果表

●賛否の分かれた議案等

総教・総務教育 健福・健康福祉 産建・産業建設

番号	件名	付託先委員会云	会派 議員 議決結果	新しい風					恵風会				日本 共産党		つなぐ 長浜		公明 党	無
				押谷 正春	加納 義之	竹本 直隆	田中 真浩	中川 勇	中川リョウ 昭男	伊藤喜久雄 信子	大橋 延行	千田 貞之	藤井 登	松本 長治	鬼頭 明男	高山 亨	橋本 典子	北川 陽大

○委員会提出議案(3/24採決)

第3号	議案第8号 令和7年度長浜市一般会計予算に対する修正案	予算	可決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	×
-----	-----------------------------	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○再議(3/24採決)

再議	令和7年度長浜市一般会計予算(修正案及び修正部分を除く原案)	予算	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
----	--------------------------------	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○市長提出議案(3/24採決)

第8号	令和7年度長浜市一般会計予算(原案)	予算	否決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	○	×	○
第9号	令和7年度長浜市国民健康保険特別会計予算	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	×	○	○	○	○	○
第11号	令和7年度長浜市後期高齢者医療保険特別会計予算	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	×	○	○	○	○	○
第12号	令和7年度長浜市介護保険特別会計予算	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	×	○	○	○	○	○
第45号	指定管理者の指定に係る議決事項の一部変更について	産建	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
第48号	損害賠償の額を定めることについて	総教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○
第54号	令和7年度長浜市一般会計予算	予算	可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	棄

※ 議案第50号は議案第8号否決に伴い議決不要となりました。

○請願(3/24採決)

第1号	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書の提出を要する請願書	総教	可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×
-----	--------------------------------	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○意見書案(3/24採決)

第1号	多様な人材の地方議会への参画促進を求める意見書	総教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	棄	○	○	○	×	-	×	○	○	○	×	○
第2号	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書	総教	可決	×	×	×	×	×	×	○	○	棄	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	棄

※ 表内の「○」は賛成、「×」は反対、「棄」は棄権を表します。 ※ 会派名の「無」は、会派に属さない議員です。 ※ 議長の高山亨は再議以外は採決に加わりません。

●全員一致で可決したもの

○市長提出議案(2/21採決)

第32号	長浜市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の一部改正について	産建
------	------------------------------------	----

○委員会提出議案(3/5採決)

第1号	長浜市認知症とともに生きる基本条例の制定について	健福
第2号	長浜市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	総教

○市長提出議案(3/5採決)

第49号	令和6年度長浜市一般会計補正予算(第10号)	予算
------	------------------------	----

○市長提出議案(3/7採決)

第52号	公平委員会の委員の選任について	-
第53号	教育委員会の委員の任命について	-

○市長提出議案(3/24採決)

第10号	令和7年度長浜市国民健康保険特別会計(直診勘定)予算	予算	第30号	長浜市国民健康保険条例の一部改正について	健福
第13号	令和7年度長浜市休日急患診療所特別会計予算	予算	第31号	長浜市児童発達支援センター及び長浜市こども療育センター条例の一部改正について	健福
第14号	令和7年度長浜市農業集落排水事業特別会計予算	予算	第33号	長浜市農業集落排水処理施設条例の一部改正について	産建
第15号	令和7年度長浜市病院事業会計予算	予算	第34号	長浜市市営住宅条例の一部改正について	産建
第16号	令和7年度長浜市公共下水道事業会計予算	予算	第35号	長浜市非常勤消防団員退職報酬金の支給に関する条例の一部改正について	総教
第17号	令和6年度長浜市一般会計補正予算(第9号)	予算	第36号	ふるさと長浜寄附条例の一部改正について	総教
第18号	令和6年度長浜市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	予算	第37号	長浜市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例及び地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の一部改正について	健福
第19号	令和6年度長浜市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)	予算	第38号	長浜市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	総教
第20号	令和6年度長浜市介護保険特別会計補正予算(第3号)	予算	第39号	長浜市附属機関設置条例の一部改正について	総教
第21号	令和6年度長浜市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	予算	第40号	長浜市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健福
第22号	令和6年度長浜市病院事業会計補正予算(第3号)	予算	第41号	長浜市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	産建
第23号	令和6年度長浜市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	予算	第42号	長浜市公共下水道等の利用者の負担に関する条例の一部改正について	産建
第24号	一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	総教	第43号	字の区域及び名称の変更について	総教
第25号	長浜市事務分掌条例の一部改正について	総教	第44号	指定管理者の指定に係る議決事項の一部変更について	産建
第26号	長浜市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	総教	第46号	財産の譲渡について	健福
第27号	長浜市職員の給与に関する条例等の一部改正について	総教	第47号	財産の貸付けについて	健福
第28号	長浜市税条例の一部改正について	健福	第51号	長浜市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	総教
第29号	長浜市手数料条例の一部改正について	産建			

議員研修を行いました

現在は、議員に対する監視者として新たに生まれた「選挙区以外の大衆」= SNS ユーザーを無視できない時代となっています。

そこで、2月18日(火)に全議員を対象として、「議員活動とSNS」をテーマに研修を行いました。

小学生が議会を傍聴しました

3月定例月議会議会において、3月6日(木)には長浜小学校の6年生の児童が、7日(金)には七郷小学校の6年生の児童が議会を傍聴しました。



第17回市民の皆さまとの意見交換会を開催しました

長浜市では、長浜市議会基本条例に基づき、議会活動や市政に対する意見などを直接市民の方からお聴きし、今後の政策提案等の参考とするため、「市民の皆さまとの意見交換会」を開催しています。

令和7年2月10日(月)には長浜市民交流センター、3月25日(火)には高月まちづくりセンターにおいて、農業従事者や農業に興味のある方を対象に意見交換会を開催したところ、2会場で合計34人の方にご参加いただきました。

意見交換会は「あなたは長浜の農業に何を夢みる」をテーマにワールドカフェ方式で開催され、カフェのようなリラックスした雰囲気の中、自由に活発な意見交換が行われました。

いただいたご意見を参考に、市の施策や計画等に対して反映できるよう取り組んでまいります。多くの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。



実施報告書等は
こちら

今後の会議予定 (5月1日以降)

- 5月15日(木) 定例常任委員会
10時～産業建設常任委員会
13時～健康福祉常任委員会
15時～総務教育常任委員会
- 5月23日(金) 議会運営委員会
- 5月30日(金) 6月定例月議会本会議(議案上程、提案説明)
- 6月4日(水) 議会運営委員会
- 6月11日(水) 本会議(質疑、個人一般質問)
- 6月12日(木) 本会議(個人一般質問)
- 6月13日(金) 本会議(個人一般質問)
- 6月16日(月) 産業建設常任委員会、予算分科会
- 6月17日(火) 健康福祉常任委員会、予算分科会
- 6月18日(水) 総務教育常任委員会、予算分科会
- 6月20日(金) 予算常任委員会
- 6月24日(火) 6月定例月議会本会議(委員会報告、討論、採決)

※日程は変更される場合があります。このほかにも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局へご確認ください。

議会を傍聴しよう

定例月議会は、3月、6月、9月、12月に開催します。傍聴をご希望の方は、会議開催日に、長浜市役所6階議会事務局までお越しください。

議会をもっと知ろう

議会についてのホームページはこちらから見られます。



次回議会だよりの発行は
8/1を
予定しています。

長浜市議会
広報広聴委員会
TEL 65-6547

(広報広聴委員 藤井 登)

また、今議会では、議会提案による「認知症とともに生きる基本条例」が全会一致で可決されました。この条例は、国の「認知症基本法」を受け、地域社会とともに生きる姿勢を明確に示すもので、全国に先駆け、画期的な取組です。これからも、市民の皆さまの声に耳を傾け、ともに考え、行動する議会をめざして、歩みを進めてまいります。

新緑がまぶしい季節、田んぼに水が入り、カエルの声が響く長浜の風景に、自然と地域の営みの尊さを感じます。

